

兵庫県で報告の少ないハマキガ科の蛾類について

高橋輝男¹⁾・坪田瑛²⁾

筆者らはこれまでに兵庫県で報告の少ないハマキガ亜科 30 種, ヒメハマキガ亜科 50 種ハマキガ科合計 80 種を確認しているのここに報告する. 記載順序は大図鑑 (井上ら, 1982) に則った. なお大図鑑未掲載種についてはその亜科の下に入れた.

本報告中, 採集場所が兵庫県美方郡香美町, 兵庫県養父市丹戸, 兵庫県朝来市生野町および兵庫県神崎郡福崎町東田原 (日光寺山) では全てライトトラップで, それ以外の場所については夜間の見回りで採集した. 本報告の蛾はほとんどが高橋の採集によるものであり, 坪田採集の蛾については採集記録に坪田採集と記載した. ハマキガ科については調べても名前の分らない蛾が多く, 筆者らも本報告に記載した以外の不明蛾を多数確認している.

本報告の中で, 既に記録のある種については, 最近の文献を除き, それらの原著論文を参照せずに兵庫県産蛾類分布記録データベース (宇野ら, 2024) を参考にした. 原著論文の著者には申し訳なく, ここにお詫びを申し上げる次第である.

1. カタカケハマキ *Archips capsigerana*

日本での分布は北海道, 本州, 四国である. ♂は顕著な橙黄色の costal fold を有する. 幼虫はユズリハ科, バラ科, ツツジ科, クスノキ科, カエデ科, マツ科, ブナ科の植物を喰う.

本県では神戸市での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原 (日光寺山), 25. V . 2016, 1ex., 12. VIII . 2016, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形, 1. VI . 2016, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 9. VI . 2020, 1ex., 23. VI . 2020, 1ex.

2. タテスジハマキ *Archips pulchra*

日本での本種の分布は北海道, 本州, 四国および九州である. 幼虫はトドマツ, モミおよびイチイを喰う.

本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 17. VI . 2023. 1ex.

3. カラマツイトヒキハマキ *Ptycholomoides aeriferana*

本種の分布は北海道から本州中部山地とされており, 北方系のガである. 別名はキスジクロハマキと呼ばれ, 幼虫はカラマツの重要害虫の 1 種である.

本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 21. VI . 2021, 5exs., 27. VI . 2021, 6exs., 19. VII . 2021, 1ex., 30. VII . 2021, 1ex., 3. VIII . 2021, 1ex., 17. VI . 2022, 1ex., 1. VII . 2022, 4exs., 7. VII . 2022, 4exs., 兵庫県養父市丹戸, 24. VI . 2023. 1ex. 22. VII . 2023. 1ex.

4. ツヤスジハマキ *Homonopsis illotana*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州, 屋久島に分布する. ♂♀ともに前翅に銀色の小斑点を散りばめる.

幼虫はバラ科, カキノキ科, ブナ科, ヤナギ科, カエデ科, タデ科, クロウメモドキ科, スイカズラ科, クスノキ科, グミ科, カバノキ科など多種の植物を喰う.

本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町亀坪, 10. VI . 2015, 1ex. 兵庫県神崎郡福崎町田口, 10. VI . 2015, 1ex. 兵庫県神崎郡福崎町東田原 (日光寺山), 25. V . 2016, 1ex., 27. V . 2017, 1ex.

5. フタモンコハマキ *Neocalyptis lirata*

前翅前縁に二つの茶褐色紋が現れる. 日本では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬に分布する. 成虫は 5 月から 10 月にかけて出現し, この時期にライトトラップを行うと必ず飛来する. 幼虫は枯葉を喰う.

本県では神戸市, 川西市, 神河町での報告 (宇野ら, 2024) がある.

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 25. IX . 2018, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 28. IX . 2019, 1ex., 29. IX . 2020, 1ex., 4. X . 2020, 1ex. 兵庫県養父市丹戸, 21. IX . 2020. 2exs., 25. IX . 2020, 1ex., 19. V . 2021, 1ex., 21. V . 2022, 1ex., 18. VI . 2023, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 5. VI . 2021, 2exs., 9. VI . 2021, 1ex., 14. VI . 2021, 1ex., 17. VI . 2021, 1ex., 3. X . 2021, 1ex., 28. V . 2022, 1ex., 15. IX . 2024, 2exs.

¹⁾ Teruo TAKAHASHI 兵庫県神崎郡福崎町; ²⁾ Teru Tsubota 兵庫県神崎郡市川町

6. クシヒゲムラサキハマキ *Terricula violetana*

日本では本州, 四国, 九州に分布する. ツヤスジハマキ *Homonopsis illotana* やバラギンオビヒメハマキ *Hedya walsinghami* に似ているが, 銀色の小斑点を散在しないことで見分けることができる. 幼虫はソヨゴ, アオミズ, イタドリ, フタリシズカなどを喰う.

本県では神戸市, 香美町 (宇野ら, 2024), 宍粟市 (高橋 2025a) での報告がある.

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 14. VI. 2021, 1ex., 15. IX. 2021, 1ex.

7. コギンボシハマキ *Drachmobola periastra*

日本では本州, 四国に分布する. 幼虫の食草は不明のようだ.

本県では相生市での報告がある (高橋, 2023).

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 8. VIII. 2018, 1ex., 19. IV. 2022, 1ex.

8. ホソバハイイロハマキ *Cnephasia stephensiana stolidana*

日本における本種の分布は北海道, 本州, 四国および九州である. 幼虫はリンゴ, キイチゴ, カキ, ヨモギ類, アカザ, テンサイ, ギシギシ, ハナウド, イチゴ, ハツカ, クローバ, エゾノギシギシ, ヒメスイバ, イタドリ, ヨモギ, ヒメジオン, ゴマナ, ナンブアザミ, アマニユウ, オオハナウドなど多くの植物を喰う.

本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 20. V. 2016, 1ex.

9. ミヤマミダレモンハマキ *Acleris submaccana*

日本では本州, 四国, 九州, 対馬に分布する. 極端な個体変異を示す. 幼虫はシラカンバ, ミヤマハンノキを喰う. 本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 3. XI. 2019, 3exs., 11. XI. 2019, 1ex.

10. クロコハマキ *Acleris tunicatana*

日本固有種であり, 本州, 四国, 九州から報告されているが, 少ない種であるようだ. 幼虫の食草は不明らしい. 本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 16. III. 2022, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 10. IV. 2022, 1ex.

11. ツマモンエグリハマキ *Acleris paradiseana*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布する. 幼虫はリンゴ, ナナカマド, カエデ類, ズミなどを喰う. 別名をキアオハマキという.

本県では香美町での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 8. X. 2021, 1ex.

12. キボシエグリハマキ *Acleris caerulescens*

日本での分布は北海道, 本州 (中部山地) となっている. 別名はマエキモンハマキである. 幼虫はサワグルミを喰う.

本県では宍粟市での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 13. X. 2020, 1ex.

13. ホノホハマキ *Acleris aestuosa*

日本固有種であり, 本州, 四国に分布するが少ない種である. 幼虫はブナを喰う.

本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 26. IX. 2021, 1ex. 兵庫県養父市丹戸, 22. VII. 2023, 1ex.

14. コトサカハマキ *Acleris delicatana*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布する. 別名はカシワフタモンハマキである. 幼虫はシデ, カシワを喰う. 本県では香美町での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 28. IX. 2019, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 26. IX. 2021, 1ex., 13. X. 2021, 1ex.

15. マエキハマキ *Acleris pulchella*

日本固有種であり本州, 四国, 九州, 対馬から記録されている. 幼虫の食草は不明のようだ.

本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県朝来市生野町上生野, 1. XII. 2019, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 13. X. 2021, 1ex.

16. トサカハマキ *Acleris cristana*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬に分布する. 本種は極端な個体変異を示す. 前翅の中央部に目立つ隆起した鱗片塊を有する. 幼虫はバラ, サンザシ, スモモなどを喰う.

本県では神戸市, 宍粟市 (宇野ら, 2024), 相生市 (高橋, 2023) での報告がある.

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 8. III. 2016, 1ex., 28. II. 2019, 1ex., 17. III. 2024, 1ex.

17. ヨコヒダハマキ *Acleris yasudai*

日本固有種であり, 本州と四国に分布する. 幼虫はサラサドウダンを喰う.

本県では神戸市と相生市の報告 (宇野ら, 2024; 高橋, 2023) がある.

【採集記録】兵庫県姫路市山田町南山田, 21. II. 2019, 1ex., 10. III. 2019, 1ex., 25. III. 2020, 1ex.

18. マエモンシロハマキ *Acleris lacordairana*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布する. 個体数は多くないらしい (井上ら, 1982). 幼虫はウリハダカエデ, カラスウリを喰う.

本県では宍粟市と養父市での報告がある (高橋, 2025b).
【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 19. X. 2019. 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 14. VII. 2021, 1ex., 26. IX. 2021, 1ex., 30. IX. 2021, 1ex., 13. 10. 2021, 1ex.

19. ナカジロハマキ *Acleris japonica*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬に分布する. 幼虫はケヤキを喰う.

本県では姫路市 (宇野ら, 2024), 宍粟市, 佐用町 (高橋, 2025a) での報告がある.

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 27. V. 2018, 1ex., 1. VI. 2018, 1ex., 20. VI. 2018, 1ex., 6. VI. 2019, 1ex., 14. III. 2020, 1ex., 7. IV. 2023, 1ex. 兵庫県朝来市生野町上生野, 28. XI. 2019, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 15. VI. 2020, 1ex. 2. VI. 2021, 1ex., 23. IV. 2022, 1ex., 11. IV. 2023, 1ex. 兵庫県養父市丹戸, 18. X. 2022, 1ex., 18. VI. 2023, 1ex., 24. VI. 2023, 1ex.

20. ニレハマキ *Acleris ulmicola*

日本での分布は北海道, 本州, 四国である. 幼虫はハルニレを喰う.

本県では南あわじ市での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 8. VIII. 2021, 1ex.

21. ハイミダレモンハマキ *Acleris hispidana*

日本では北海道, 本州に分布する. 幼虫の食草は日本では不明であるが海外の報告ではミズナラを喰うらしい (井上ら, 1982).

本県では相生市での報告がある (高橋, 2023).

【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 3. XI. 2019. 2exs. 兵庫県朝来市生野町上生野, 8. XII. 2019, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形, 16. III. 2022, 1ex., 15. IV. 2020, 1ex.

22. ギンスジカバハマキ *Acleris askoldana*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布する. 幼虫はツクバネウツギなどのウツギ類を喰う.

本県では神戸市と神河町の報告がある (宇野ら, 2024).
【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 6. VIII. 2023, 1ex.

23. モトキハマキ *Acleris fuscotogata*

日本では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬に分布する. 暖地および平地に多い. 幼虫はコナラ, アカソ, ガマズミを喰う.

本県では神戸市と淡路市の報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 29. IX. 2020, 1ex.

24. チャモンギンハマキ *Acleris arcuata*

日本固有種で北海道, 本州, 四国に分布する. 幼虫はウチワカエデを喰う.

本県では香美町での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 11. IX. 2021, 1ex.

25. ツマグロギンハマキ *Acleris blanda*

日本固有種で北海道, 本州, 四国に分布する. 幼虫はヤナギを喰う.

本県では南あわじ市での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 1. VII. 2021, 1ex., 1. VII. 2022, 1ex. 兵庫県養父市丹戸, 24. VI. 2023, 1ex., 22. VII. 2023, 1ex., 29. VI. 2024, 1ex.

26. ホソマダラハイロハマキ *Acleris indignana*

本種は日本では北海道, 本州 (中部山地) で採れているが個体数は少ないようだ (井上ら, 1982). 幼虫の食草は不明である.

本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 1. VII. 2022, 1ex.

27. トラフハマキ *Acleris tigricolor*

日本では北海道, 本州, 四国に分布する. 個体変異が非常に激しい. 幼虫はアズキナシ, カバノキを喰う.

本県では神戸市での報告がある (宇野ら, 2024).

【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 24. VI. 2023, 1ex.

28. アミメホソハマキ *Phalonidia chlorolitha*

日本では北海道から本州, 四国, 九州, 対馬に分布する. 幼虫の食草は不明である.

本種は普通種であるが兵庫県産蛾類分布記録データベース (宇野ら, 2024) でも記載がなく, 本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 9. IX. 2023, 1ex.

29. ナカハスジベニホソハマキ *Cochylidia subroseana*

日本では本州, 九州, 四国, 対馬に分布する. 幼虫はアキノキリンソウを喰う.

本種は平地, 山地に普通であるが, 兵庫県産蛾類分布記録データベース (宇野ら, 2024) には記載がなく, 本県初記録と思われる.

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 9. IX. 2023, 1ex.

30. サザナミタテゲハマキ *Homalernis fluctuosa*

日本で初めてのタテゲハマキガ族として, 2024年に

新種記載された (Suzuki et al., 2024). 情報が乏しいがで、ネットを検索すると愛知県, 高知県, 岡山県, 石川県などで確認されており, 広く本州, 四国に分布するようだ。本県では初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 27. V. 2018, 1ex.

31. ヘリグロヒメハマキ *Orientophiaris altissima*

本種は関東以西の太平洋岸に沿って分布するガであり, 産地に限られた個体数の少ない種と推定されている。ネットを検索すると兵庫県神戸市, 明石市, 大阪府生駒市, 四條畷市, 愛知県豊川市などでの画像が見受けられる。

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原 (日光寺山), 17. IV. 2016, 1ex., 7. V. 2016, 1ex.

32. ハスオビヒメハマキ *Sorolopha sphaerocopa*

日本における分布は本州, 四国, 対馬, 屋久島であり, 南方系のガである。成虫の出現時期は7~9月 (井上ら 1982) となっているが, 筆者が採集した2例は3~4月である。

本県では宝塚市での報告がある (宇野ら, 2024)。

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 9. IV. 2016, 1ex., 13. III. 2020, 1ex.

33. オオシロアシヒメハマキ *Phaecasiophora fernaldana*

本州, 四国, 九州, 対馬, 屋久島, 奄美大島, 沖縄島, 久米島, 西表島に分布する。食草は不明である。

本県では洲本市と南あわじ市の報告がある (宇野ら, 2024)。

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 17. IX. 2019, 1ex.

34. シロテンシロアシヒメハマキ *Phaecasiophora obratzovi*

本種は日本固有種で本州, 四国, 九州北部, 対馬に分布する。幼虫はクヌギやアブラチャンを喰う。

本県では宝塚市, 姫路市 (宇野ら, 2024), 相生市, 上郡町 (高橋, 2025a) での報告がある。

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 6. VI. 2019, 1ex.
兵庫県朝来市生野町黒川, 23. VII. 2020, 1ex., 10. VII. 2021, 1ex., 4. VI. 2022, 1ex., 10. VI. 2022, 1ex.

35. コブシヒメハマキ *Neostatherotis nipponica*

本州に分布する。本種の旧名はマユミヒメハマキであるが幼虫はマユミに付かないので改称された。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 2. VI. 2021, 1ex., 10. VII. 2021, 1ex., 10. VII. 2022, 1ex.

36. コシロモンヒメハマキ *Statherotmantis shicotana*

前縁の白色紋に橙黄色を加味していないことと白紋内前縁でヒメハマキ模様が出ることで他種と区別出来る。北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬, 色丹島などの千島列島に分布する。食草は不明である。

本県では神戸市での報告 (宇野ら, 2024) がある。

【採集記録】兵庫県朝来市生野町上生野, 14. V. 2020, 1ex., 2. VI. 2020, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 12. VII. 2020, 1ex., 14. V. 2020, 1ex., 6. V. 2021, 1ex., 11. V. 2021, 1ex., 2. VI. 2021, 1ex., 4. VI. 2022, 1ex.

37. キモンヒメハマキ *Statherotmantis pictana*

前縁紋が美しい橙黄色を呈する。北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬, 千島列島に分布する。食草は不明である。

本県では相生市と姫路市の報告 (宇野ら, 2024) がある。

【採集記録】兵庫県朝来市生野町上生野, 21. V. 2020, 1ex., 2. VI. 2020, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 8. VIII. 2021, 1ex., 15. VIII. 2021, 1ex., 20. VIII. 2021, 1ex.

38. オカトラノオヒメハマキ *Aterpia flavipunctana*

旧名はキマダラムラサキヒメハマキである。本州, 対馬, ウスリーに分布する。幼虫はサクラソウ科オカトラノオを喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原 (日光寺山), 9. VI. 2013, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形, 30. V. 2016, 1ex., 7. VI. 2016, 1ex., 2. VI. 2018, 1ex., 26. VI. 2018, 1ex., 5. X. 2018, 1ex., 2. VI. 2019, 1ex., 25. VI. 2019, 1ex., 28. VI. 2022, 1ex.

39. カタシロムラサキヒメハマキ *Hedya iophaea*

本州, 九州, 四国, 伊豆諸島, 屋久島, 奄美大島に分布する。幼虫はヒサカキを喰う。

本県では南あわじ市 (宇野ら, 2024) と加西市 (柴田, 2025) の報告がある。

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原 (日光寺山), 12. VIII. 2016, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形, 18. VI. 2018, 1ex., 10. IX. 2018, 1ex., 16. VI. 2019, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 25. VIII. 2022, 1ex. 兵庫県養父市丹戸, 29. VI. 2024, 1ex.

40. オオサザナミヒメハマキ *Hedya inornata*

本種の日本における分布は北海道, 本州, 対馬である。幼虫はクヌギ, コナラ, ミズナラを喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原 (日光寺山), 8. VI. 2016, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 27. VI. 2022, 1ex., 10. VII. 2022, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 7. VII. 2022, 1ex.

41. オオナミスジキヒメハマキ *Pseudohedya retracta*
日本では北海道, 本州に分布する. 幼虫は大ハシバミ, オオツノハシバミ, サワバシ, アカシデ, アサダを喰う. 成虫は7~9月に発生するとなっているが筆者は全て6月に採集している.
本県初記録と思われる.
【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原(日光寺山), 18. VI. 2016, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 27. VI. 2022, 2exs.
42. クロテンツマキヒメハマキ *Metendothenia atropunctana*
本州, 四国, 旧北区に分布する. ツマジロクロヒメハマキ *Endothenia banausopsis* に似るが, 本種は中室端上に黒点を有することで判定可能である. 幼虫はカバノキ, ハンノキ, ヤナギ類など多数の植物を喰う.
本県では南あわじ市での報告がある(宇野ら, 2024).
【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 27. VIII. 2021, 1ex., 1. VII. 2022, 1ex.
43. コモンギンスジヒメハマキ *Olethreutes subtilanus*
日本では北海道, 本州(山地)に分布する. 同属のモンギンスジヒメハマキ *Olethreutes captiosanus* に酷似するが大きさで判別可能である. 幼虫は枯葉を喰う.
本県初記録と思われる.
【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 18. VI. 2023, 2exs.
44. ニセギンボシモトキヒメハマキ *Pseudohedya plumbosana*
本州に分布する. 幼虫はカエデ科モミジを喰う. 本種の鉛色紋は中帯より内側にほとんどなく中帯外縁に沿って広く橙黄色帯であることなどから区別出来る.
本県初記録と思われる.
【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町田口, 24. VI. 2018, 1ex.
45. ニセウツギヒメハマキ *Celypha subelectana*
日本固有種である. 食草は不明である.
本県では神戸市, 宝塚市, 神河町での報告がある.(宇野ら, 2024)
【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 28. V. 2018, 1ex.
46. ナツハゼヒメハマキ *Olethreutes moderatus*
北海道, 本州, アムール, 沿海州に分布する北方系のガである. 幼虫はナツハゼ, ヤマツツジ, レンゲツツジ, ヤマザクラなどを喰う.
本県では神河町と宍粟市の報告がある(宇野ら, 2024).
【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 9. VI. 2020, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 27. VI. 2021, 1ex.
47. ツマジロクロヒメハマキ *Endothenia gentianaeanana*
日本では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬, 沖縄本島に分布する. 幼虫はカバノキ, ダケカンバ, ハンノキ, ヤナギ類を喰う.
本県では宝塚市と明石市の報告がある(柴田, 2025).
【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 27. V. 2019, 1ex.
48. チャモンサザナミキヒメハマキ *Neoanathamna cerina*
本州, 四国, 九州に分布する. 幼虫の食草は不明. 情報が極端に少ないガである.
本県では宝塚市での報告がある(宇野ら, 2024).
【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 20. VI. 2018, 1ex.
49. セモンカギバヒメハマキ *Ancylis mandarinana*
日本では北海道, 本州, 伊豆諸島(八丈島), 小笠原諸島, 九州に分布する. 幼虫はマメ科ハギを喰う.
本県では南あわじ市での報告がある(宇野ら, 2024).
【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 27. VIII. 2021, 1ex.
50. フタボシヒメハマキ *Ancylis selenana*
イチゴツツヒメハマキ *Pseudacroclita hapalaspis* に似ているが本種は前翅翅頂が突出し後角部に橙褐色を加味すること等で容易に区別出来る. 日本では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬に分布する. 幼虫はバラ科アズキ, カスミザクラ, アズキナシを喰う.
本県では相生市での報告がある(高橋, 2023).
【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 13. VIII. 2020, 1ex., 2. VI. 2021, 1ex., 4. VI. 2022, 1ex., 10. VI. 2022, 1ex.
51. ナツメカギバヒメハマキ *Ancylis sativa*
本州, 四国, 九州, アッサムに分布する. 幼虫はクロウメドキ科のナツメ, ケンボナシを喰う.
本県では南あわじ市での報告がある(宇野ら, 2024).
【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 25. VI. 2019, 1ex.
52. コギンボシヒメハマキ *Enarmonia decor*
本種は日本固有種である. 次種のギンボシヒメハマキ *Enarmonia major* に似るが本種のナマリ光沢のある斑紋はスジ状である.
本県では小野市での報告がある(柴田, 2025).
【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 30. V. 2016, 1ex., 4. VI. 2016, 1ex., 28. V. 2018, 1ex.
53. ギンボシキヒメハマキ *Enarmonia major*
北海道, 本州, 四国, 九州, 千島列島に分布する.

本種のナマリ光沢のある斑紋は斑点状である。

本県では明石市と加西市の報告がある(柴田, 2025)。

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 13. VI. 2018, 3exs., 6. VI. 2019, 2exs.

54. ブナヒメハマキ *Rhopalovalva amabilis*

日本固有種であり、かつてはコナミスジヒメハマキと呼ばれていた。幼虫はブナ科ブナ属を喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県朝来市生野町上生野, 2. VI. 2020, 1ex.

55. カラムツヒメハマキ *Spilonota elemitana*

本種は北海道, 本州, 千島列島, 朝鮮に分布する北方系のガである。幼虫はカラムツを喰い, カラムツの重要害虫として知られる。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 21. VI. 2021, 2exs., 5. IX. 2021, 1ex., 15. IX. 2021, 1ex., 8. VI. 2022, 1ex., 17. VI. 2022, 1ex., 26. VII. 2022, 1ex.

56. ウスキシロヒメハマキ *Gibberifera simplana*

日本では北海道, 本州, 四国, 対馬に分布する。幼虫はヤナギ科ヤマナラシを喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 20. VIII. 2021, 2exs., 7. VII. 2022, 1ex.

57. ニセウスキシロヒメハマキ *Gibberifera hepaticana*

北海道, 本州に分布する。幼虫の食草は不明である。ウスキシロヒメハマキ *Gibberifera simplana* と混同されていたが2種に分離された。一般的に本種は翅の色が褐色を呈する。

本県では宍粟市での報告がある(高橋, 2025b)。

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 20. VIII. 2021, 1ex.

58. オオナガバヒメハマキ *Epinotia maculana*

日本での分布は北海道, 本州であり, 北方系のガである。本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 3. XI. 2019, 1ex.

59. ニレマダラヒメハマキ *Epinotia signatana*

日本では北海道, 本州, 対馬に分布する。幼虫はニレ科, バラ科の多種の植物を喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原(日光寺山), 7. V. 2016, 1ex. 兵庫県朝来市生野町黒川, 10. VII. 2021, 1ex.

60. セクロモンヒメハマキ *Epinotia rasdolnyana*

日本では北海道, 本州, 九州, 千島列島に分布する。幼虫はカエデ属を喰うという。

本県では宍粟市での報告がある(高橋, 2025b)。

【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 19. X. 2019, 1ex., 18. X. 2022, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 13. X. 2021, 2exs., 30. X. 2021, 1ex.

61. イツカドモンヒメハマキ *Epinotia pentagonana*

北海道, 本州に分布する。幼虫はニレ科オヒョウを喰うという。和名の由来は白紋がほぼ五角形を呈することに由来する。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 27. VIII. 2021, 1ex.

62. ミドリモンヒメハマキ *Zeiraphera subcorticana*

日本では北海道, 本州に分布する北方系のガである。幼虫はカエデ科の多種の植物を喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 22. VII. 2023, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 30. VII. 2021, 1ex., 6. VIII. 2023, 1ex.

63. クロモンミズアオヒメハマキ *Zeiraphera caeruleumana*

本種の分布は東北および中部の山地で日本固有種であるが少ない種で, 食草は不明である。前翅全体に淡青緑色を呈する。図示した展翅標本写真でも擦れてはいるが前翅前縁にその特徴が認められる。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 14. VII. 2021, 1ex.

64. ミドリヒメハマキ *Zeiraphera virinea*

日本では北海道, 本州, 屋久島に分布する。幼虫はガズミ科カンボクを喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 20. VI. 2020, 1ex., 10. VII. 2021, 1ex., 10. VII. 2022, 1ex.

兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 8. VIII. 2021, 1ex., 20. VIII. 2021, 1ex., 31. VIII. 2021, 1ex., 20. VII. 2022, 1ex.

65. マツツマアカシムシ *Rhyacionia simulate*

北海道, 本州, 四国, 九州に分布する。幼虫はマツ類, アカマツやクロマツの梢頭を喰う。

本県初記録と思われる。

【採集記録】兵庫県朝来市生野町上生野, 18. IV. 2020, 1ex.

66. ウスシロモンヒメハマキ *Notocelia autolitha*

日本では北海道, 本州, 伊豆諸島(神津島, 八丈島), 四国, 九州, 対馬に分布する。幼虫はクワ科コウゾを喰う。

- 本県では神河町と宍粟市の報告(宇野ら, 2024)がある。
【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 2. VII. 2020, 1ex., 23. VII. 2020, 1ex., 28. VII. 2020, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 30. VII. 2021, 1ex., 3. VIII. 2021, 2exs.
67. スギヒメハマキ *Epiblema sugii*
日本固有種で本州, 九州に分布する。幼虫はキク科ブタクサ、オオブタクサ、オナモミを喰う。
本県では加西市での報告がある(柴田, 2025)。
【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 15. VII. 2017, 1ex., 4. VI. 2018, 1ex., 18. VI. 2018, 1ex., 5. X. 2018, 1ex., 17. V. 2019, 1ex., 28. VI. 2019, 1ex.
68. シロズマダラヒメハマキ *Rhopobota toshimai*
日本固有種で本州, 四国, 対馬に分布する。幼虫の食草は不明である。
本県では川西市と香美町の報告がある(宇野ら, 2024)。
【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 6. V. 2021, 1ex.
69. ズグロツマキハイイロヒメハマキ *Antichlidas trigonia*
ツマキハイイロヒメハマキ *Antichlidas holocnista* に似るが本種は頭部が黒い。このガは情報の少ないガであるが, ネットを検索すると宮崎県, 高知県, 富山県などでの画像が見受けられる。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原(日光寺山), 17. VII. 2016, 1ex. 兵庫県神崎郡市川町屋形, 27. VI. 2017, 1ex., 8. VII. 2019, 1ex.(坪田採集) 兵庫県朝来市生野町黒川, 28. VII. 2020, 1ex., 28. VII. 2020, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 20. VIII. 2021, 1ex.
70. シタジロシロモンヒメハマキ *Pammene orientana*
一見プライヤヒメハマキ *Epiblema pryranum* に似ているが白紋の中に淡黒色部があることと, 後翅の基方部分が白色であることで容易に判別できる。北方系のガであり, 日本では東北, 中部山地から報告があるが個体数は少ないようだ。幼虫はスイカズラ科オオカメノキを喰うという。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 20. V. 2023, 1ex., 19. VIII. 2023, 1ex.
71. シロツメモンヒメハマキ *Cydia amurensis*
日本では本州, 四国, 屋久島に分布する。幼虫はブナ科のドングリを喰うらしい。
相生市での報告がある(宇野ら, 2024)。
【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 30. VII. 2021, 1ex., 8. VIII. 2021, 1ex., 20. VIII. 2021, 1ex., 27. VIII. 2021, 1ex., 6. VIII. 2022, 1ex., 6. VIII. 2023, 3exs., 12. VIII. 2023, 1ex. 兵庫県養父市丹戸, 22. VII. 2023, 1ex., 19. VIII. 2023, 1ex.
72. ウシタキキオビヒメハマキ *Phiaris komaii*
本州, 四国に分布する。このガに関する情報は極端に少ない。
本県では香美町での報告がある(宇野ら, 2024)。
【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 23. VII. 2020, 1ex., 19. VIII. 2020, 1ex.
73. サクラマルモンヒメハマキ *Eudemis porphyrana*
北海道, 本州, 九州に分布する。幼虫はバラ科の多種のサクラ類を喰う。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 15. VII. 2016, 1ex.(坪田採集)
74. セシロモンヒメハマキ *Epinotia salicicolana*
翅を閉じると背中丸い白紋が印象的である。日本では北海道, 本州に分布する。幼虫はヤマナラシを喰う。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県養父市丹戸, 4. X. 2019, 1ex., 10. X. 2019, 2exs., 19. X. 2019, 1ex., 29. X. 2019, 1ex., 3. XI. 2019, 1ex., 11. XI. 2019, 1ex. 兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 26. IX. 2021, 1ex., 30. IX. 2021, 1ex., 3. X. 2021, 1ex., 8. X. 2021, 1ex.
75. ナガウスツマヒメハマキ *Hedya simulans*
北海道, 本州に分布する。幼虫はシナノキを喰う。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹, 14. VI. 2021, 2exs., 27. VI. 2021, 2exs., 17. VI. 2022, 2exs.
76. ナツハゼシロヒメハマキ *Spilonota* sp.
本州に分布する。幼虫はツツジ科ナツハゼを喰う。このガに関する情報は非常に少ない。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 10. VII. 2022, 1ex.(坪田採集)
77. フシモグリヒメハマキ *Andrioplecta pulverula*
翅を閉じたとき前翅に「ハ」の字形の特徴的な黒紋を有する。本種の日本における分布は本州, 九州である。幼虫はタマバチの虫こぶの中でタマバチの幼虫を喰うらしい。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県朝来市生野町黒川, 5. VIII. 2020, 1ex.(坪田採集)

78. フタテンハイロヒメハマキ *Rhopobota bipunctana*
情報が極端に少ないガである。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県神崎郡福崎町東田原（日光寺山），8. VI. 2016, 1ex.
79. ホソバヒメシンクイ *Pammene germmana*
北海道，本州に分布する。幼虫の食草は不明である。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県朝来市生野町上生野，2. VI. 2020, 1ex. 兵庫県養父市丹戸，24. VI. 2023. 1ex.
80. ホソバシロヒメハマキ *Eucosma lacteata*
本種の分布は北海道，本州であり，北方系のガである。
このガは情報の少ないガである。
本県初記録と思われる。
【採集記録】兵庫県美方郡香美町村岡区大笹，15. VIII. 2021, 1ex., 20. VIII. 2021, 1ex.

- Suzuki, S., Jinbo, U., Yagi, S., & Hirowatari, T., 2024. A new species of *Homalernis* Meyrick, 1908 (Lepidoptera, Tortricidae, Tortricinae) represents the first record of the tribe Schoenotenini in Japan. *Nota Lepidopterologica*, 47, 113-123. <https://doi.org/10.3897/nl.47.120384>
- 高橋弘樹，2023，相生市「羅漢の里」公園で確認された蛾類の記録（2）-相生市三濃山麓の蛾 2020-2023-, きべりはむし, 46(1) : 1-12.
- 高橋弘樹，2025a, 2021年～2025年に西播磨地域で確認した兵庫県初記録及び県内で記録の少ない蛾類について，きべりはむし, 48(1) : 86-100.
- 高橋弘樹，2025b, 兵庫県西播磨地域で確認した県内初記録及び記録の少ない蛾類について，きべりはむし, 48(2) : 29-40.

参考文献

- 井上 寛・杉 次郎・黒子 浩・森内 茂・川辺 湛・大和田 守, 1982. 日本産蛾類大図鑑，講談社.
- 宇野宏樹，2024. 兵庫県産蛾類の外観について - 兵庫県産蛾類分布記録データベースの作成にあたって. きべりはむし, 47(2) : 12-27.
- 宇野宏樹・池田 大・阪上 洸多, 2024. 兵庫県産蛾類分布記録データベース. https://www.konchukan.net/moths/moths_of_hyogo.html (最終閲覧:2026年1月)
- 柴田 剛, 2025. 兵庫県南部で撮影した県内初記録および記録の少ない蛾類, きべりはむし, 48(2) : 21-28.



図1 カタカケハマキ



図2 タテスジハマキ



図3 カラマツイトヒキハマキ
開張 20.5mm



図4 ツヤスジハマキ



図5 フタモンコハマキ
開張 17.0mm



図6 クシヒゲムラサキハマキ



図7 コギンボシハマキ



図8 ホソバハイロハマキ



図9 ミヤマミダレモンハマキ
開張 24.0mm



図10 クロコハマキ



図11 ツマモンエグリハマキ



図12 キボシエグリハマキ
開張 22.0mm



図13 ホノハマキ



図14 コトサカハマキ



図15 マエキハマキ
開張 18.0mm



図16 トサカハマキ
開張 22.0mm



図17 ヨコヒダハマキ



図18 マEMONシロハマキ
開張 18.0mm



図19 ナカジロハマキ



図20 ニレハマキ



図21 ハイミダレモンハマキ
開張 21.5mm



図22 ギンスジカバハマキ

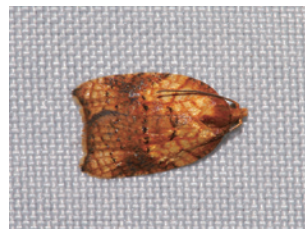


図23 モトキハマキ

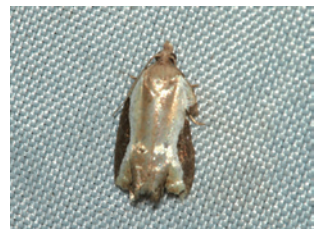


図24 チャモンギンソハマキ



図25 ツマグロギンハマキ
開張 14.5mm



図26 ホソマダラハイロハマキ



図27 トラフハマキ



図28 アミメホソハマキ
開張 16.0mm



図29 ナカハスジベニホソハマキ



図30 サザナミタテゲハマキ



図31 ヘリグロヒメハマキ



図32 ハスオビヒメハマキ
開張 15.5mm



図 33 オオシロアシヒメハマキ



図 34 シロテンシロアシヒメハマキ
開張 15.5mm



図 35 コブシヒメハマキ
開張 17.5mm



図 36 コシロモンヒメハマキ
開張 14.0mm



図 37 キモンヒメハマキ
開張 15.0mm



図 38 オカトラノオヒメハマキ



図 39 カタシロムラサキヒメハマキ



図 40 オオサザナミヒメハマキ
開張 20.5mm



図 41 オオナミスジキヒメハマキ
開張 18.0mm



図 42 クロテンツマキヒメハマキ
開張 17.5mm



図 43 コモンギンスジヒメハマキ
開張 15.5mm



図 44 ニセギンボシモトキヒメハマキ



図 45 ニセウツギヒメハマキ



図 46 ナツハゼヒメハマキ
開張 16.5mm



図 47 ツマジロクロヒメハマキ



図 48 チャモンサザナミヒメハマキ

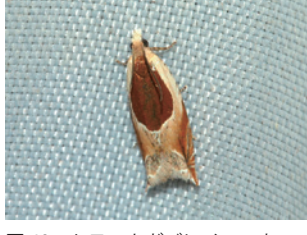


図 49 セモンカギバヒメハマキ



図 50 フタバシヒメハマキ



図 51 ナツメカギバヒメハマキ

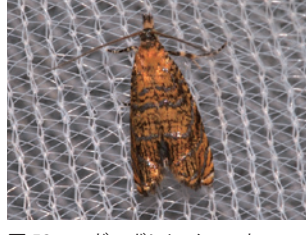


図 52 コギンボシヒメハマキ



図 53 ギンボシキヒメハマキ



図 54 ブナヒメハマキ
開張 12.0mm



図 55 カラマツヒメハマキ
開張 15.0mm



図 56 ウスキシロヒメハマキ
開張 13.5mm



図 57 ニセウスキシロヒメハマキ



図 58 オオナガバヒメハマキ



図 59 ニレマダラヒメハマキ
開張 16.5mm



図 60 セクロモンヒメハマキ
開張 22.0mm



図 61 イツカドモンヒメハマキ



図 62 ミドリモンヒメハマキ



図 63 クロモンミズアオヒメハマキ
開張 16.0mm



図 64 ミドリヒメハマキ



図 65 マツツマアカシムシ
開張 16.0mm



図 66 ウスシロモンヒメハマキ
開張 14.0mm



図 67 スギヒメハマキ



図 68 シロズマダラヒメハマキ



図 69 ズグロツマキハイイロヒメ
ハマキ



図 70 シタジロシロモンヒメハマキ
開張 19.5mm



図 71 シロツモンヒメハマキ
開張 14.0mm



図 72 ウシタキキオビヒメハマキ



図 73 サクラマルモンヒメハマキ



図 74 セシロモンヒメハマキ
開張 21.0mm



図 75 ナガウツマヒメハマキ
開張 24.0mm



図 76 ナツハゼシロヒメハマキ
開張 14.5mm



図 77 フシモグリヒメハマキ



図 78 フタデンハイイロヒメハマキ



図 79 ホソバヒメシンクイ



図 80 ホソバシロヒメハマキ